

ゲスト：ジギャン・クマル・タパ さん

1979 年ネパール生まれ 公益財団法人かながわ国際交流財団勤務・駐日ネパール大使公式通訳。幼少のころ JICA 職員がホームステイしたことで日本に興味を持ち、2000 年に留学のため来日。2009 年横浜国立大学大学院博士課程（国際開発）単位取得後、現職。様々なメディアでコメンテーターとして在住外国人との共生などについてオピニオンを述べている。また日本にいるネパール人コミュニティ顧問、インターナショナルスクール理事、NPO 法人評議員、神奈川県地方創生推進会議委員等としても活躍している。

参加者の「声」（アンケートより）

「ジギャンさんから見て感じる、日本の課題を話してくださりととても勉強になりました。日本人の無意識での発言や考え方、制度などにより、外国籍の方が日本で生活する上での生きづらさがあることを改めて知り、日本人の意識も変わる必要があると感じましたし、その一助を担っていきたいと思いました。」

「日本に住んでいるだけではわからなかった考え方や、在日ネパール人、ネパールでの教育などについて知ることができました。また、新たな気づきを得ることができました。ありがとうございます。」

「実に内容が充実していました！ジギャンさんの視点・経験を通じて、外国人だから指摘できること、さまざまな活動の可能性、問題点が具体的に明らかにされ、行動することの大切さについても痛感しました。」

「2時間があったというまででした。ジギャンさんのお話全て興味深く、またそのお人柄に大変感銘致しました。学びの多い時間でした。」

「後藤さんのグラフィックも素晴らしくて、よいお話がさらに印象に残ります。」